

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |              |    |               |
|----------------|--------------|----|---------------|
| ○事業所名          | 児童発達支援 BuMpY |    |               |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 2月 1日   |    | ～ 令和8年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)       | 24 | (回答者数) 22     |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 2月 1日   |    | ～ 令和8年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)       | 6  | (回答者数) 6      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 2月 6日   |    |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                             | さらに充実を図るための取組等                                   |
|---|--|---|--|
| 1 | 個別療育、集団療育のどちらも同日に提供している                    | 個別療育、集団療育共に同じ時間実施し、子どもや保護者様のニーズに応じた内容を検討している      | マンネリ化を防ぐために、週ごとに療育の内容を変更し、充実を図っていく               |
| 2 | 言語療育を取り入れている                               | 事業所の上にある歯科と連携施設であり、言語聴覚士がいるので連携しながら療育のメニュー等を考えている | 歯医者や言語聴覚士からの研修で、療育内容の充実を行っていく                    |
| 3 | 具体的な支援目標の設定、説明                             | 個別支援計画書の具体的な提示、ヒアリングを丁寧に行い、保護者様のニーズに応じた療育を提供している  | 保護者様や幼稚園、保育園等と月1回連携を行い、状況共有をしっかりと行い、統一した支援を行っていく |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                |
|---|--|---|---|
| 1 | 言語聴覚士・理学療法士がいない                            | 職員の知識向上について、定期的に研修を行っている                  | 専門的な研修の受講を充実し知識向上を図る                                |
| 2 | 保護者会やイベント等の実施について                          | 保護者会やイベントを実施することができたが回数がまだ少なく回数を増やせるようにする | 特定の保護者様しか会に呼べていないのでより多くの保護者様が呼べるように日程を早めにお知らせするなどする |
| 3 |  |   |   |